

文化芸術・集客エンタメは、 人々と社会をどう豊かにできるのか

～文化芸術・集客エンタメは、SDGs18番目の目標になりうるか？～

01

本シンポジウムの趣旨および、
ぴあ総研年間活動報告

・ぴあ総研 & 日本政策投資銀行による
共同研究の進捗

・ぴあ総研 & 香川大学による
共同研究の取り組み ほか



吉澤保幸

ぴあ総合研究所株式会社
代表取締役社長

02

基調講演 I

SDGsの18番目に
文化芸術、集客エンタメに関する新項目を



都倉俊一氏

文化庁長官

03

基調講演 II

文化芸術・集客エンタメの
本質的価値とは何か
～脳科学の視点から～



茂木健一郎氏

脳科学者

【SDGs 18番目の目標】

SDGsの17項目には、「文化芸術」に関する目標が直接的に語られていません。ぴあ総研では、世界の多様な「文化芸術」の共存・共生こそが、サステナビリティの根源をなすという考えに基づき、18番目の目標として「文化芸術をはじめとして、エンタテインメント、スポーツの必要性」を掲げ、心豊かな暮らしと社会のために、あらゆる人々の「文化」的活動を強化・支援することを提言します。それが、人々の相互理解やコミュニケーションを深め、ダイバーシティやインクルーシブな社会構築、世界平和への共感の近道になるものと考えているからです。

本シンポジウムが、その議論の端緒となれば幸甚です。

18 文化芸術・エンタテインメント・スポーツで心豊かな暮らしと社会を



Making Life and Society rich with Art, Culture, Entertainment and Sports.

04

パネルディスカッション

文化芸術・集客エンタメは、SDGs 18番目の目標になりうるか？

パネリスト



堀義貴氏

ホリプログループ会長



村井満氏

日本プロサッカーリーグ 前チェアマン



北川フラム氏

アートディレクター

photo by Mao Yamamoto

進行



笹井裕子

ぴあ総合研究所株式会社
取締役所長



里中満智子氏

マンガ家、大阪芸術大学教授



野村萬斎氏

狂言師

主催 ひあ総研

協賛



スケジュール

吉澤保幸

びあ総合研究所(株) 代表取締役社長
1978年日本銀行入行。2001年にびあ(株)入社。現在、びあ(株)専務取締役を務める。2021年からびあ総合研究所(株)代表取締役社長を兼務。

都倉俊一氏

文化庁長官

2010年日本音楽著作権協会会長就任。2016年からは同協会特別顧問、アジア・太平洋音楽創作者連盟執行委員会会長を務める。2018年に文化功労者に選出。2021年4月文化庁長官に就任。

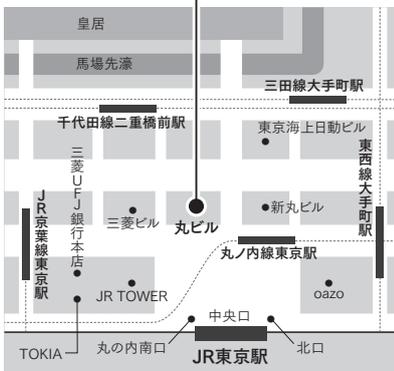
茂木健一郎氏

脳科学者

東京大学理学部、法学部卒業後、東京大学大学院理学系研究科物理学専攻課程修了。理学博士。専門は脳科学、認知科学。「クオリア」(感覚の持つ質感)をキーワードとして脳と心の関係を研究。

丸ビルホール

東京都千代田区
丸の内2-4-1 丸ビル7階
JR東京駅 丸の内南口徒歩1分
地下鉄丸の内線 東京駅 直結
地下鉄千代田線 二重橋前駅 直結



13:00

開場

13:30

● 本シンポジウムの趣旨および、
びあ総研年間活動報告

14:00

● 基調講演 I
SDGsの18番目に文化芸術、
集客エンタメに関する新項目を

14:40

● 基調講演 II
文化芸術・集客エンタメの
本質的価値とは何か
～脳科学の視点から～

15:10

休憩

(20分間)

15:30

● パネルディスカッション ●
文化芸術・集客エンタメは、
SDGs18番目の目標になりうるか?

17:00

閉会

パネリスト

堀義貴氏

ホリプログループ会長

1989年(株)ニッポン放送入社。1993年(株)ホリプロ入社。テレビ番組・映画・音楽の制作、宣伝、マネージメント等様々な部門を担当し、2002年代表取締役社長就任。2022年よりホリプログループ会長。

村井満氏

日本プロサッカーリーグ 前チェアマン

リクルートの人事部長、リクルートエージェンツ社長、リクルート香港法人の社長・会長を経て、民間企業から初のJリーグ第5代チェアマンに就任。4期8年にわたる任期を終え、現在日本バドミントン協会副会長。びあ(株)取締役(社外)。

北川フラム氏

アートディレクター

1946年新潟県生まれ。東京芸術大学卒業。アートフロントギャラリー主宰。地域づくりの実践として「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」(2000年～)「瀬戸内国際芸術祭」(2010年～)等で総合ディレクターを務める。2018年度文化功労者。

里中満智子氏

マンガ家、大阪芸術大学教授

1964年よりマンガ家として活動。代表作「アリエスの乙女たち」「あすなる坂」「天上の虹」等。大阪芸術大学キャラクター造形学科教授、(公社)日本漫画家協会理事長、(一社)マンガジャパン代表等。

野村萬齋氏

狂言師

祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。「狂言ござる乃座」主宰。2002年～2022年世田谷パブリックシアター芸術監督。2021年より石川県立音楽堂邦楽監督、全国公立文化施設協会会長。

進行

笹井裕子

びあ総合研究所(株) 取締役所長

市場調査会社を経て、1999年びあ(株)入社。現在、びあ(株)執行役員。2002年のびあ総合研究所(株)設立時より、集客エンタメに関する、定量・定性両面からの研究・分析に携わる。

びあ総研主催シンポジウム

文化芸術・集客エンタメは、人々と社会をどう豊かにできるのか

～文化芸術・集客エンタメは、SDGs18番目の目標になりうるか?～

2023.5.31[水] 13:30→17:00 13:00開場 会場:丸ビルホール